

宗像市民図書館だより No.157

令和6年2月発行

URL: <https://munakata.milib.jp/>

郷土史家収集資料を公開

深田分館では、郷土の歴史研究に功績を残した郷土史家から寄贈を受けた図書資料を公開しています。



吉武謹一(よしたけきんいち)氏
1914~1999年
郷土史家として活躍し、発掘調査への参加、社寺仏閣調査を行う。
主な著作:『玄海町史話伝説』など

書籍数:約 800 冊
(吉武謹一文庫 約 150 冊、楠本正文庫 約 650 冊)
公開開始日:令和6年1月30日(火)
利用について:深田分館内で閲覧できます。
資料の貸出や館外への持ち出しはできません。

楠本正(くすもとただし)氏
1931~2019年
海の暮らしや信仰への造詣が深く、絵馬の研究にも熱心に取り組んだ。
主な著作:『玄界の漁撈民俗』など

市民図書館ホームページで資料のリストを公開します。

ふるさと民話おはなし会

日時:3月2日(土)13:30~15:30
※13:00 から会場前で整理券配布
場所:海の道むなかた館・講義室
内容:おはなし会昔っコ「民話の会むなかた」による
第1部「民話の背景にある歴史を学ぼう」
第2部「民話の語りと紙芝居、わらべうた」
対象:小学校中学年以上
定員:先着 25 人

大人のための春のお話会

日時:3月23日(土)10:30~12:00
場所:メイトム宗像 202 会議室
内容:むなかた語りの会が夏目漱石の夢十夜などの
お話をお届けします。
定員:先着 30 人
申込開始日:2月20日(火)10:00~
申込方法:むなかた語りの会公式 LINE など
詳細は、ちらしをご覧ください。

お金について考えよう

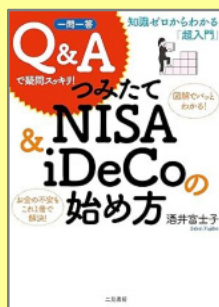
2月中央館展示コーナーのテーマは「お金」です

『図解はじめて学ぶ みんなのお金』



エディ・レイノルズ/文
晶文社
毎日を自分らしく暮らしていくために必要なお金の基本を豊富なイラストで紹介。

『つみたてNISA & iDeCoの始め方』



酒井富士子/著
二見書房
投資信託の基本について、一問一答形式で解説。資産運用に関心のある人にお勧め。

休館のお知らせ

蔵書点検(資料の一斉点検)のため、下記の日程で休館します。

宗像ユリックス図書館:
2月27日(火)~28日(水)
須恵分館:2月28日(水)

※2月29日(木)は、月末整理日のため全館休館です。

